

社会資本総合整備計画 中間・事後評価

平成28年3月
【担当及び関係課】 道路交通局道路部道路課

計画の名称	直轄国道バイパス及び指定都市高速道路へのアクセス向上に資する道路整備
計画の期間	平成21年度～平成25年度(5年間)
計画の目標	直轄国道バイパスや指定都市高速道路のI.Cへのアクセス道路網を整備することにより、当該地区に予想される交通需要を適正に配分し、交通環境の改善及び広島都市圏内の連携の強化を図るものである。

計画の成果目標（定量的指標）	直轄国道バイパスや指定都市高速道路のI.Cへ10分で到達可能な人口の拡大
----------------	--------------------------------------

定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値			備考
	当初現況値 (H21当初)	中間目標値 (H23末)	最終目標値 (H25末)	
要素事業に関連する、直轄国道バイパスや指定都市高速道路のI.Cへ10分で到達できる人口。 Σ（現地走行調査による、直轄国道バイパスや指定都市高速道路のI.Cから10分以内の地区の人口）	2.0万人	2.0万人	3.0万人	

評価事項

1. 要素事業の進捗状況

事業費	H21	414 百万円	●基幹事業 ・（市）安芸1区平原線（中野東） 道路新設（L=3.2km）を計画し、計画どおり実施した。 ・（市）安芸1区中野瀬野線（上瀬野工区） 道路新設（L=0.3km）を計画し、計画どおり実施した。 ・（市）中2区中島吉島線 交差点部の車線増設（L=0.14km）を計画し、計画どおり実施した。 ・（市）中3区横川江波線 車線増設（L=0.44km）を計画し、計画どおり実施した。 ・（一）南観音観音線 交差点部の車線増設（L=0.15km）を計画し、計画どおり実施した。
	H22	764 百万円	
	H23	640 百万円	
	H24	1,094 百万円	
	H25	304 百万円	
	合計	3,216 百万円	

2. 事業効果の発現状況、目標値の実現状況

要素事業の効果の発現状況	●基幹事業 ・（市）安芸1区平原線（中野東）、（市）安芸1区中野瀬野線（上瀬野工区） 国道2号東広島バイパスI.Cへのアクセス道路整備を行い、交通環境の改善及び広島都市圏内の連携の強化を図った。 ・（市）中2区中島吉島線、（市）中3区横川江波線、（一）南観音観音線 当初の計画どおり広島南道路I.Cへのアクセス道路の交差点部や車道の車線増設を行い、交通環境の改善及び広島都市圏内の連携の強化を図った。
--------------	--

目標値の実現状況	指標： 要素事業に関連する、直轄国道バイパスや指定都市高速道路のI.Cへ10分で到達できる人口。			成果目標の達成状況：目標達成
	中間目標値（H23末）	最終目標値（H25末）	目標値と実績値に差が出た要因	
	2.0万人	3.0万人		
	中間実績値（H23末）	最終実績値（H25末）		
	2.0万人	3.0万人		

要素事業に併せて実施した他事業の効果の発現状況、及び本計画以外に設定した目標値の実現状況	
--	--

3. 今後の方針

今後整備が予定されている直轄国道バイパスや指定都市高速道路等においても、I.Cへのアクセス道路の整備を進めていくことにより、引き続き交通環境の改善及び広島都市圏内の連携の強化に取り組む。

4. その他特記事項

--